

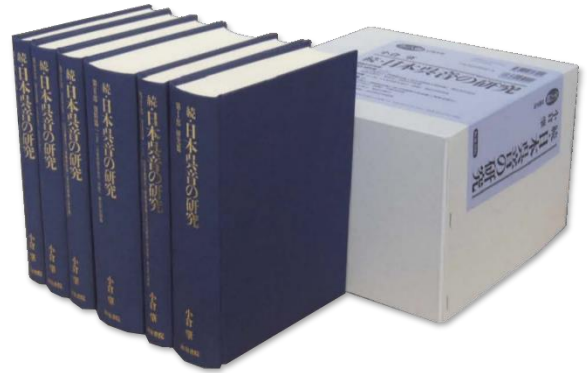
書名	著編者	発行年	冊子版ISBN	同時1アクセス (本体)	同時3アクセス (本体)	商品コード
日本植物文化語彙攷 (研究叢書 443)	吉野 政治	2014	9784757606937	¥17,600	¥26,400	1032379068
本書は日本の文化と植物の関わりについて、植物に関することばを手掛かりに考えてみたものである。その考察は日本文化と植物との本来の形を明らかにしたもののだけではなく、中国の本草学や西洋の植物学との接触によって生じた問題についても及んでいる。						
平安朝漢文学鉤沈 (研究叢書 490)	三木 雅博	2017	9784757608580	¥25,300	¥37,950	1029489923
(平安朝漢文学と白詩圏の文学) (平安朝漢文学と中・晩唐文学) (詩と歌の交感) (菅原道真の文学活動) (幼学の世界と平安朝漢文学) 平安朝漢文学は、中・晩唐期の幅広い中国文学を吸収した上で高度な仮名文学と併存するという複雑な状況の下で展開を遂げた。その作品解説も含め面白さを追究した研究論文集。事項・書名・作品名・和歌・人名索引付。						
古代文学言語の研究 (研究叢書 491)	糸井 通浩	2018	9784757608597	¥28,600	¥42,900	1030884560
平安王朝の散文・韻文学を対象に、古代の語法・文法の本義を追究。自発の助動詞「る・らる」の「可能」への用法拡張、時の助動詞「き」「けり」及び完了の助動詞の本義、接続語「かくて」「さて」の文脈形成上の働き、同格助詞「の」の構文的機能などについて論じ、また古代和歌にみる文法や修辭が、いかに和歌言説を形成する上で機能しているかを追う。						
源氏物語論考 ―古筆・古注・表記― (研究叢書 494)	田坂 憲二	2018	9784757608665	¥19,800	¥29,700	1030884561
盛況を見せる古筆切や古筆手鑑研究の成果を十分に生かしているか。最善本の公刊が続く古注研究に安易に寄りかかってはいないか。袋小路に陥っている校本研究には打開の可能性はないか。斬新な視点から『源氏物語』の文献資料の見直しに迫る意欲的論文集。						
中世の戦乱と文学 (研究叢書 497)	松林 靖明	2018	9784757608726	¥28,600	¥42,900	1030884562
後期軍記研究の第一人者の遺稿集。『平家物語』『承久記』、室町・戦国軍記に関する二十八本の論文を収める。特に『承久記』に関する一連の研究業績は、その後の『承久記』研究の道標となった。今後の軍記研究に多くの示唆を与える書であり、中世文学研究者はもちろん、中世史研究者にとっても座右に置きたい論文集である。						
桑華蒙求の基礎的研究 (研究叢書 500)	本間 洋一	2018	9784757608795	¥27,500	¥41,250	1032379069
備前足守藩主の木下公定により正徳年間の刊行と思われる『桑華蒙求』は、日中の近似する人物故事譚を対にして掲げた漢文体教養書。上代より近世前半の本朝の典籍を利用し、その享受継承の様相がうかがえ、中国古典籍の引用も豊富で、中国類書の引用の諸相がしられる。本書は解説、612話の「本文」(付校訂)、「概略・出典・参考」からなり、「人名索引」は人物故事事典としても機能する、近世の和漢の文学故事に関わる必携の書。						
『発心集』と中世文学 ―主体とことば― (研究叢書 501)	山本 一	2018	9784757608801	¥19,800	¥29,700	1032379070
「表現主体と言語の交わる場を読み解く」第Ⅰ部は、長期間にわたり発表してきた『発心集』論を、あらためて補筆体系化した九章に、『十訓抄』論二編を加えて構成。第Ⅱ部には、発表時に反響の大きかった副詞的「あやまりて」についての論を再構成して収録したほか、『方丈記』、西行などに関する論考を収める。第Ⅰ部はおもに説話集を編纂する主体に関する研究であり、第Ⅱ部は語と表現の解釈に関する問題をおもに扱う。						
日本鉱物文化語彙攷 (研究叢書 502)	吉野 政治	2018	9784757608818	¥24,200	¥36,300	1030884563
我々は鉱物を無機物とする現代社会に生きながら、各地に残る石の俗信に懐かしさを抱き、生長する石の永遠性を言祝ぐ国歌を国歌とし、盆石や石庭などを日本文化の精神性を表わすものとして世界に紹介させたい。本書は、砂石や岩石、玉石と多様なかかわりを持ち、重層する鉱物観を持つに至った日本文化をたどった類のない書である。古歌から明恵上人、木内石亭、本草学由来の種名、西洋鉱物学、近代以降の学術名まで時代を問わず石をめぐる、日本文化の特質を考える。						
平安朝の歳時と文学 (研究叢書 504)	北山 円正	2018	9784757608900	¥20,900	¥31,350	1032379071
平安文学と向きあうに当たって、年中行事や四季の風物とのかかわり考えることは重要な意義を持つ。平安時代の年中行事に中国文化がどう関わっているのか、菅原氏はどのような役割を果たしたのか、定着した行事はどのように変遷したのか、文学作品は行事をどのように描いているのか、これらの問題を日本・中国の諸資料を読解しつつ検討した。文学・歴史のみならず、当時の文化全般について、新たな知見を提示する。						
転換する日本語文法 (研究叢書 508)	吉田 永弘	2019	9784757608993	¥17,600	¥26,400	1032379072
日本語文法史研究の最前線。古代語の文法がどのように変化していくのか、その様子を描いていきたい。そして、変化した後から、変化する前を見つめ直して、古代語の文法の理解を深めたい。――「既実現／未実現」「意志／非意志」の観点を分析の柱として、古代語文法の変容を描く、新知見に溢れた「条件表現」「可能表現」「尊敬表現」「断定表現」の歴史的研究。						
古代語の疑問表現と感動表現の研究 (研究叢書 510)	近藤 要司	2019	9784757609013	¥28,600	¥42,900	1032379073
「第一部 疑問係助詞とその表現」では、助詞カ・ヤについて、『万葉集』『源氏物語』『今昔物語集』の用例を調査し、この二つの助詞が、疑問表現を構成する場合とそうでない場合のそれぞれの条件を考察した。「第二部 感動喚体句の諸相」においては、さまざまなタイプの感動喚体句について調査考察を行い、古代語には、一語による感動文とは異質の、古代語独特の感動喚体句の形式があったことを主張している。						
近代のなかの漢語 (研究叢書 511)	浅野 敏彦	2019	9784757609044	¥18,700	¥28,050	1032379074
ことばにとって近代とは何か、との問題意識で書かれた序章に次いで、近代における漢語の様相を次のような論考によって明らかにする。「漢語が日本語の語彙に入り込んでいく歴史的な過程を眺めた論考」、「西洋医学の翻訳書の漢語・西洋の文物、思想を表す漢語・近代文学の装置としての漢語など、漢語の共時的な様相を考察した論考」、「仮名垣魯文が創出した、識字層の反対の極にあった人物の会話に現れる漢語を取り上げた論考」						

● 表示価格は税抜きです。

2020年10月

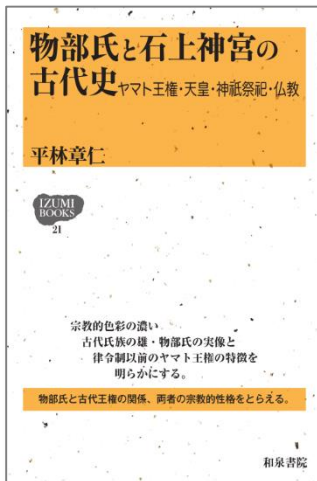
続・日本呉音の研究(全6冊セット) —研究篇・資料篇・索引篇・外編—

小倉 肇 著 2014年発行



同時1アクセス(本体)	¥125,400	同時3アクセス(本体)	¥188,100
冊子版ISBN	9784757607002	商品コード	1025934004

本書は、前著『日本呉音の研究』を承けて、法華経音義・法華経字音点以外の呉音系字音を反映すると見なされる古辞書の字音(類聚名義抄の和音・呉音)、音義書・字音点(新訳華嚴経、華嚴経、金光明最勝王経、大般若経)などを可能な限り収集し、そこに記載された全ての字音注を經典本文・諸伝本と対照させて整理し、中国中古音との基本的対応を明らかにした上で、日本呉音の総合的な究明を行ったものである。



物部氏と石上神宮の古代史 —ヤマト王権・天皇・神祇祭祀・仏教— (IZUMI BOOKS 21)

著編者名	平林 章仁	発行年	2019
同時1アクセス(本体)	¥5,940	同時3アクセス(本体)	¥8,910
冊子版ISBN	9784757609105	商品コード	1032379066

物部氏は、蘇我氏と並ぶ古代氏族の雄であるが、実像は鮮明でなかった。蘇我氏との仏教崇廃抗争の真相、石上神宮の性格と祭祀の実態、物部氏伝来の呪儀である鎮魂の目的などの諸問題を新たな視点からとらえ、宗教的性格の色濃い物部氏の実態と律令制以前のヤマト王権の特徴が、明確になった。とくに、天皇が納めた神宝を祭る石上神宮の性格と歴史的変遷が解明できたことは、大きな成果である。



いろは順歌語辞典 —有賀長伯『和歌八重垣』— (和泉事典シリーズ 34)

著編者名	三村 晃功	発行年	2018
同時1アクセス(本体)	¥8,800	同時3アクセス(本体)	¥13,200
冊子版ISBN	9784757608511	商品コード	1032379067

江戸時代より現代にいたるまで、多くの人々に利用されている、初学者のための便覧を現代語訳。「詠み方」はふさわしい言葉選びの道しるべ。「いろめく」は「女郎花」や「草花」などに詠まれているなど。五十音目次を加え、現代人にも使いやすく工夫。・巻末の和歌索引は豊富な例歌を一覧し、個々の具体例をさがすのに活用できる。より深く学びたい方のために、歌言葉・歌語の略史付き。全国の大学・公共図書館必備。



遠藤周作論 ―「歴史小説」を視座として―(近代文学研究叢刊 65)

著編者名	長濱 拓磨	発行年	2018
同時1アクセス(本体)	¥12,100	同時3アクセス(本体)	¥18,150
冊子版ISBN	9784757608658	商品コード	1030884559

約五十年にわたる遠藤周作の文学的営為を四期(「歴史小説」への序章/「切支丹物」の世界/「評伝」の世界/「歴史群像」の世界)に分け、「歴史小説」の視点から見直しをはかる新しい試み。「手記」と「トボス」、『沈黙』に引用された歴史資料の問題、遠藤文学における小西行長、〈ペドロ岐部〉など様々な角度から「歴史小説」にアプローチした。巻末に詳細な遠藤周作研究参考文献目録(1947-2016)を付す。



和漢古典植物名精解

著編者名	木下 武司	発行年	2017
同時1アクセス(本体)	¥39,600	同時3アクセス(本体)	¥59,400
冊子版ISBN	9784757608191	商品コード	1025934002

『萬葉集』や『源氏物語』『枕草子』などの古典文学に登場する植物を薬学博士の著者が文献学的・自然科学的知見の両面から解明。日本・中国の古典文学・古医学・本草学・古辞書ほか、三百点以上の文献を博引旁証。収録植物名を網羅した索引により、古典・現代植物名事典(1,200項目以上)としても至便。研究者から一般の古典文学・植物愛好家に至るまで幅広く活用できる。



実例詳解 古典文法総覧

著編者名	小田 勝	発行年	2015
同時1アクセス(本体)	¥17,600	同時3アクセス(本体)	¥26,400
冊子版ISBN	9784757607316	商品コード	1025934001

従来の品詞別の記述形式を廃し、文法範疇別の形式で記述した最大規模の古典文法書。一般的な文法用語を用い、通言語的な視点で古典文法の詳細を知ることができる。解説には最新の研究成果を取り入れ依拠文献を明示、上代～南北朝期の古典作品332から実例を掲示した。句形や構文、複合辞等も採り上げ、古語辞典では引くことできない事項を参照できる。古文解釈辞典としても有益。古典文法や古典文学の学習者、研究者に必携の書。

● 表示価格は税抜きです。

2020年10月